

令和4年度 2学年 T-time

テーマ検討会＋大学模擬授業要項

- 1 日 時 令和4年11月17日(木) 5～6校時 13:45～15:45
- 2 場 所 2学年各教室, 第9選択教室, 人文講義室
- 3 目 的 地域課題研究各チームが研究企画書の発表を行い, 研究テーマや研究手法, 今後の研究の方向性などを, 大学の先生方から助言をいただき, 検討するもの。また, 講師の先生方から, 研究とはどのように行っていくのか, 研究テーマの設定から, どのような手法によって, いかにか結論を導くのかを, 専門研究分野の模擬授業を行っていただくことで, 今後の課題研究の活動に資するものにする。
- 4 時 程 13:45～ 開会行事, 講師の先生紹介
 ・テーマの発表は各班5分間
 ・発表は各班2分以上3分以内で+質疑応答+先生のコメント1分)
 ・すべての発表終了後, 生徒は各班の発表を審査して, 優秀グループをFormsで入力
- 14:50～ 大学模擬授業

5 講師の先生方

会場	講師の先生	演題	人数 (班数)
2-1 建設部	宮城学院女子大 佐藤 芳治 先生	「パブリックスペースを活用したまちづくり」	23人 (4班)
2-2 教育部	東北福祉大 千葉 伸彦 先生	「子どもを安心して産み育てるしゃかいとは」	38人 (8班)
2-3 経産部①	宮城大 中沢 峻 先生	「協働・組織間連携による地域社会の課題解決」	40人 (8班)
9選 経産部②	宮城大 高橋 信人先生	「地域研究のテーマを深めるには？」	40人 (9班)
2-4 総務部	日本大学短期大学部 朝岡 良浩 先生	「地域連携で取り組む田んぼダム事業と水災害緩和」	19人 (4班)
人文講 保福部	東北文化学園大 香山 明美 先生	「地域課題を研究につなげる」	50人 (12班)
2-6 市生部	東北芸工大 柚木 泰彦 先生	「ユニバーサルデザイン研究に取り組む基本姿勢を育む」	32人 (6班)
2-7 企画部	東北工業大学 曹 森 先生	「AI(人工知能)を活用した最新の建築技術」	31人 (8班)